

Model 10

警察庁
新潟県警察本部刑事部捜査第二課長



ふじもり けいこ
藤森 敬子
Keiko Fujimori

Profile

- 平成17年・警察庁入庁(1種(法律区分)採用)
- 平成18年・警備局外事情報部外事課係長
外事警察に係る制度・施策の企画立案
- 平成20年・英国留学
犯罪学、国際安全保障論の修士号取得
- 平成22年・警察庁生活安全局生活安全企画課係長
警備業、古物営業法等に係る制度・施策の企画立案
- 平成23年・～長男出産、長女出産
産前・産後休暇、育児休業(約2年)
- 平成25年・生活安全局地域課課長補佐
地域警察に係る制度・施策の企画立案
- 平成27年・新潟県警察本部刑事部捜査第二課長
～現在 贈収賄や特殊詐欺の事件捜査指揮

子連れでの

入庁してからこれまで

平成17年の入庁から早10年が経ちましたが、その間、警察庁の外事課では、外国機関との情報交換に携わったり、交番を始めとする地域警察の運営に関する企画立案に当たったり、様々な経験をしてきました。また、イギリスに2年間の留学をさせてもらうこともできました。いずれの職場においても、女性であることを特別に意識することはなく、治安という観点から国民生活を支えていることにやりがいを感じながら仕事をする事ができたと思います。現在は、警察庁から新潟県警察に向向し、捜査第二課長として約50人の捜査員とともに、贈収賄事件や振り込め詐欺事件等の捜査に当たっています。新潟県全体の知能犯捜査を統括する立場での仕事に責任を感じる一方で、これまでの経験に勝るとも劣らない充実感や達成感を覚える毎日ですが、これまでの仕事とは勝手が違うところもあります。それは、二人の子供を連れての地方赴任であるということです。

新潟県での勤務・育児

私にとって新潟県警察での勤務は子供を連れての初めての地方勤務であり、いろいろと不安がありました。特に、赴任先や赴任時期を事前に予想することはできないことから、子供の預け先をあらかじめ確保することは難しいと考え、同じ国家公務員である夫の育児休業の取得を検討しました。早めに相談したところ、幸いにも職場の快い理解が得られたため、地方勤務の内示が出た場合には夫が育児休業を取得して対応することに決め、実際8か月間の育休を取得してもらいました。ですが、夫も職場復帰しなければならないため、その後

地方勤務

のことも視野に入れて新潟市内での保育園探しを内示を受けた直後から行いました。年度の切り替わりのタイミングは保育園にも入りやすいため、夫の育児休業の期間を年度末までとし、保育園への入園申請をしたところ、無事に希望する保育園へ入ることができました。幸運だったと思います。現在、保育園では午後7時まで預かってくれるため、通常は時間までに迎えに行っていますが、どうしても仕事の関係で7時までに迎えに行けない場合や、休日出勤しなければならぬ場合には、送迎を含めて夜間・休日でも対応してくれる別の保育施設に預けながら、毎日を乗り切っています。

終わりに

仕事と育児の両立は大変ではないと言えづらくなりますし、現時点でも両立できていると言いはれませんが、そもそも仕事は充実しているし、思うような成果が出ない時も、家に帰って育児や家事に集中していると半ば強制的に気持ちが切り替わり、とても良いフレッシュになっていると感じています。仕事で手を抜くことはしませんが、時間の制約がある中で家事を含めて生活の全てに完璧を求めるのはとても大変ですし、どこかでひずみが生じてしまうように思います。そこで、私は、家事・育児に関して自分のこだわりたいところ

にはこだわりつつも、そうでないところについては適度に肩の力を抜いて対応するようにしています。子供に寂しい思いをさせているとの申し訳なさには常に私の心にありますが、上司・同僚や家族に支えてもらいながら大切な仕事に正面から向き合っている母親の姿を見せることは、子供たちに何らかのプラスの影響を与えることができるのではないかと信じて、職務に邁進しています。



一日の タイムスケジュール例

- 6:00 起床
- 8:00 保育園へ預ける
- 8:30 始業
- 9:00 事件検討
- 12:00 昼食
- 13:00 警察署へ督励
- 17:15 終業
- 18:00 保育園へお迎え
- 19:00 夕食
- 20:00 入浴、寝かしつけ、家事
- 23:30 就寝

女性職員のメッセージ

目の前のことに一生懸命取り組みれば道は開けてくると思いますし、苦勞したからこそ味わえる喜びや楽しみもあると思います。私自身、そのように考えながら、仕事と育児の両立を目指して頑張っています。